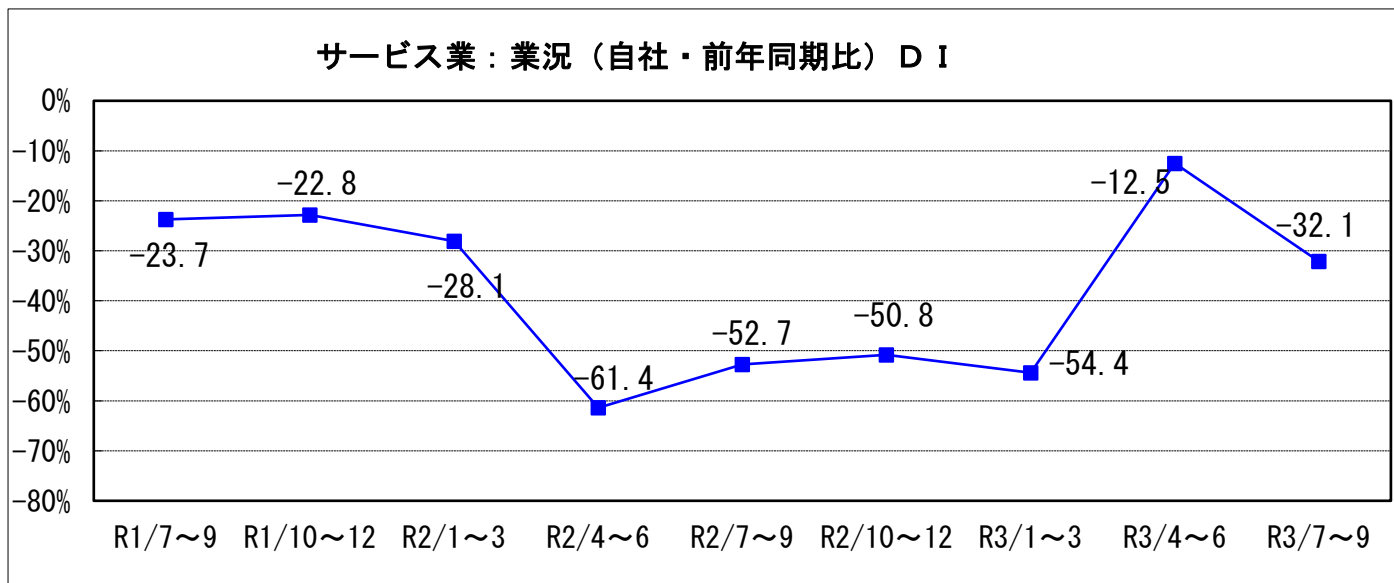


5. サービス業の動向

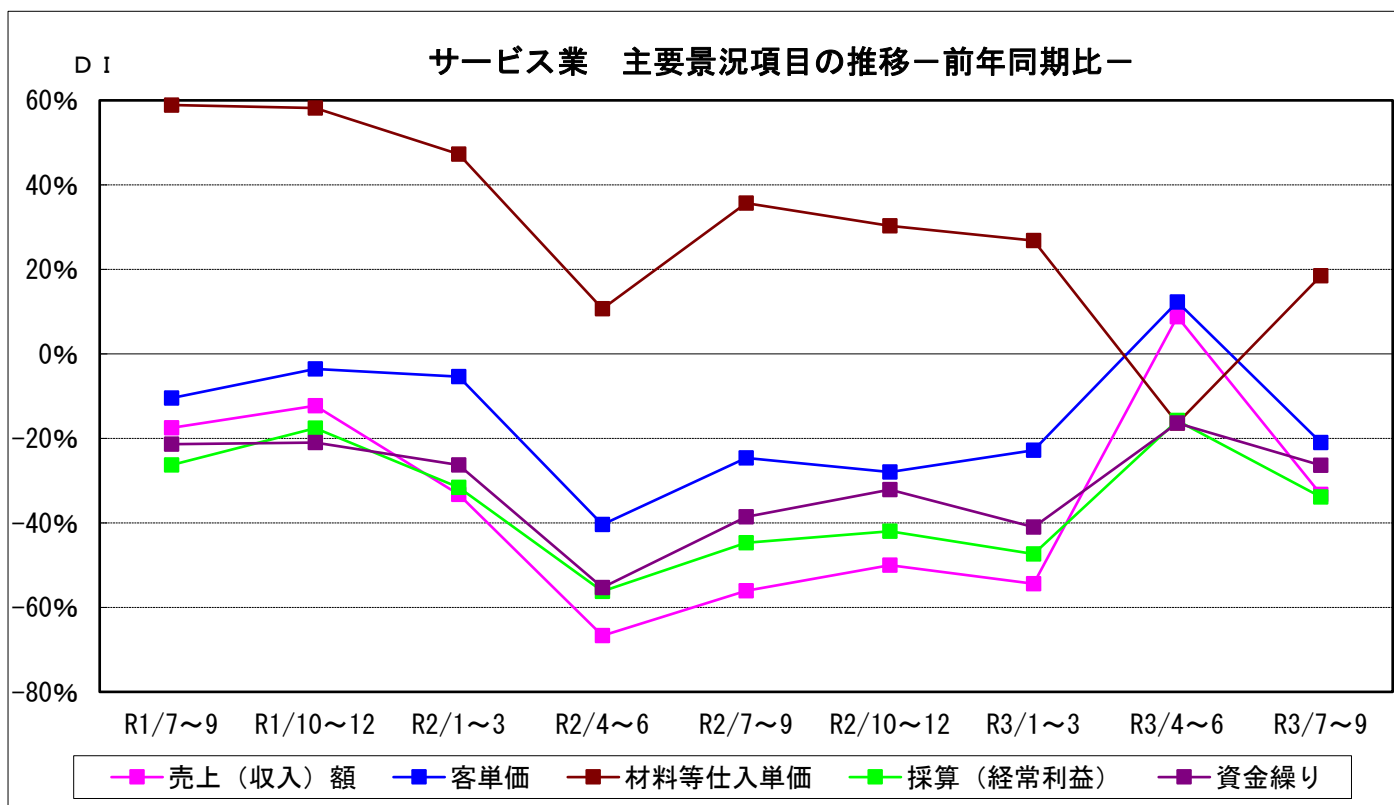
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は、▲32.1。前期の▲12.5から19.6ポイントと低下した。
来期見通しは▲26.8とやや上昇する予想である。



サービス業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

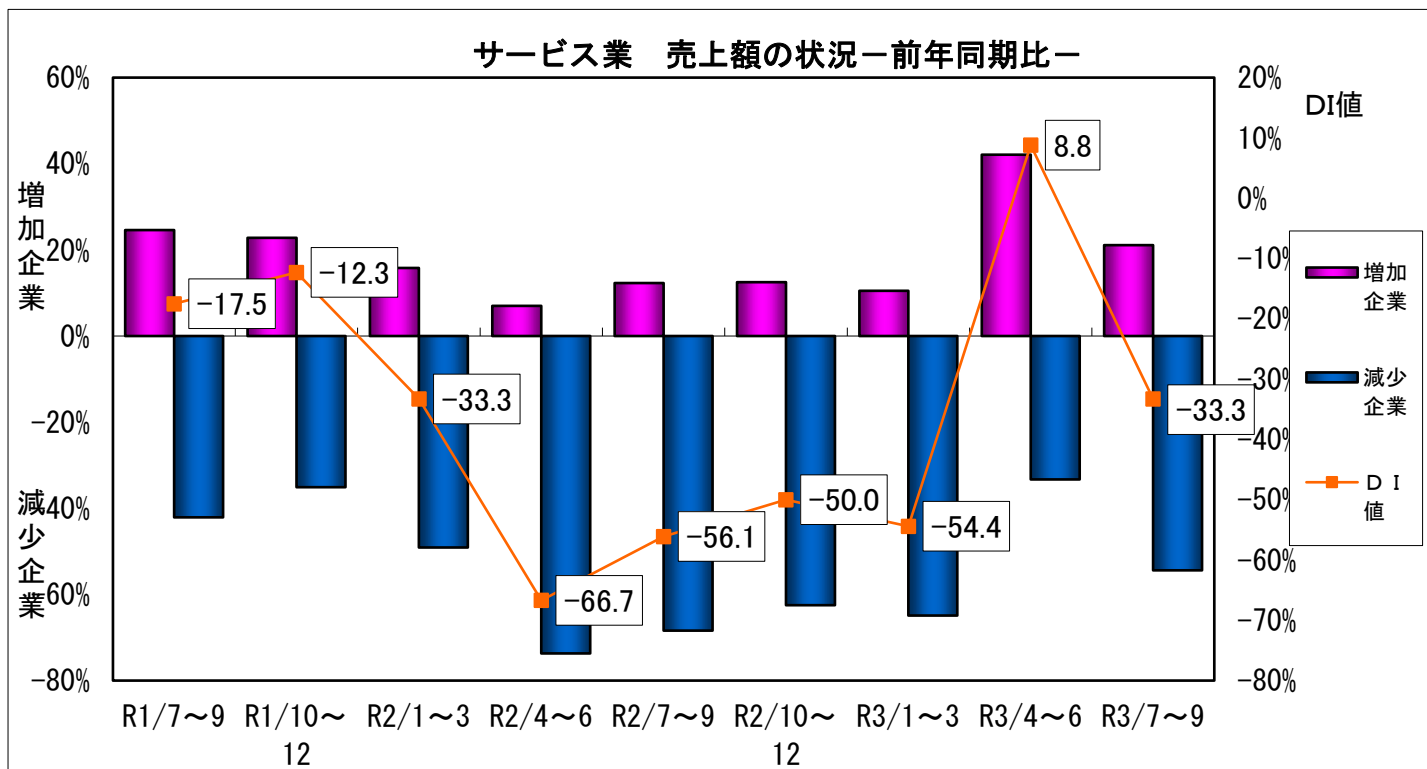
	前々期 (R3年1月~3月)	前期(A) (R3年4月~6月)	今期(B) (R3年7月~9月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
売上(収入)額	▲54.4	8.8	▲33.3	▲42.1	▲24.6
客単価	▲22.8	12.3	▲21.0	▲33.3	▲5.3
材料等仕入単価	26.8	▲16.4	▲26.4	10.0	18.2
採算(経常利益)	▲47.4	▲15.8	▲33.9	18.1	▲28.6
資金繰り	▲41.0	▲16.4	▲26.4	10.0	▲30.2



(2) 主要項目の概況

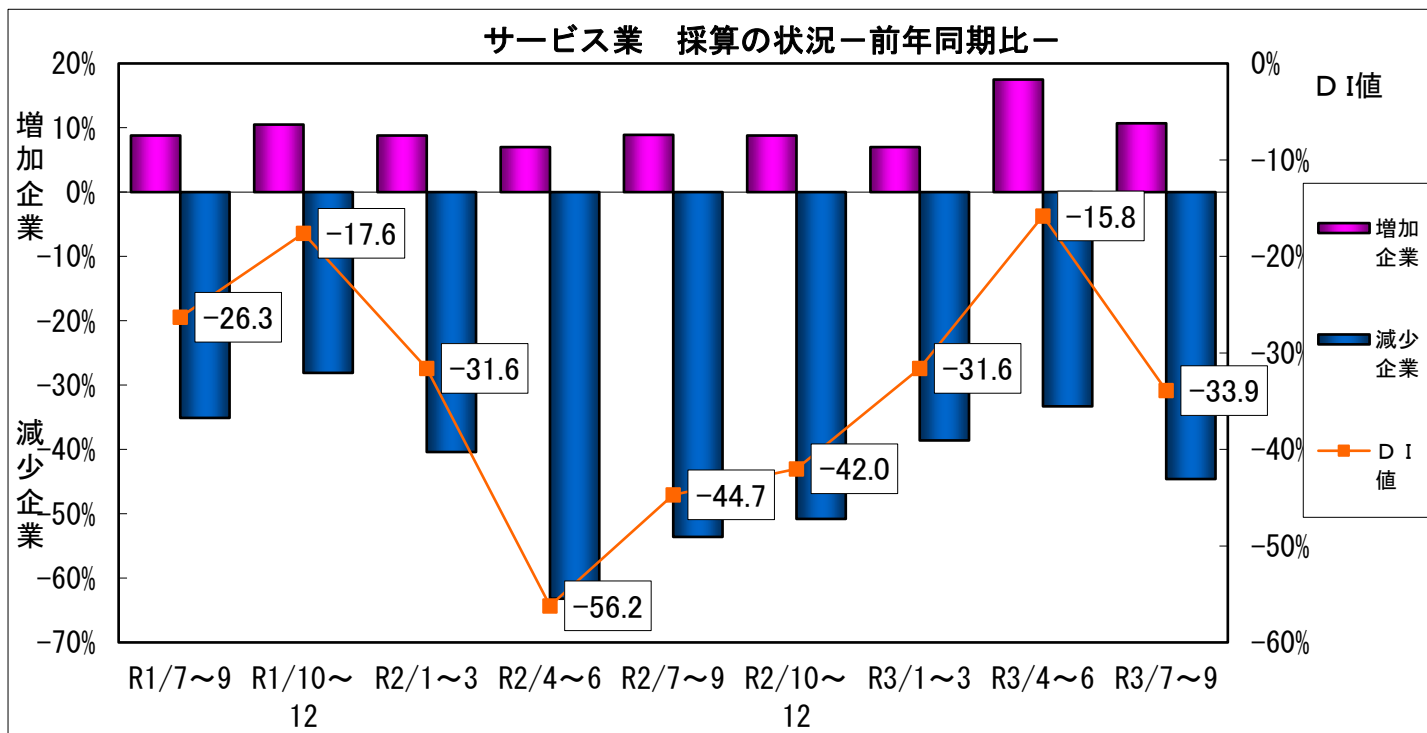
①売上（収入）額（前年同期比）

今期の売上（収入）額D I 値は、▲33.3。前期の8.8 から 42.1 ポイントと大幅に低下した。来期の見通しは、▲24.6 と低下予想である。



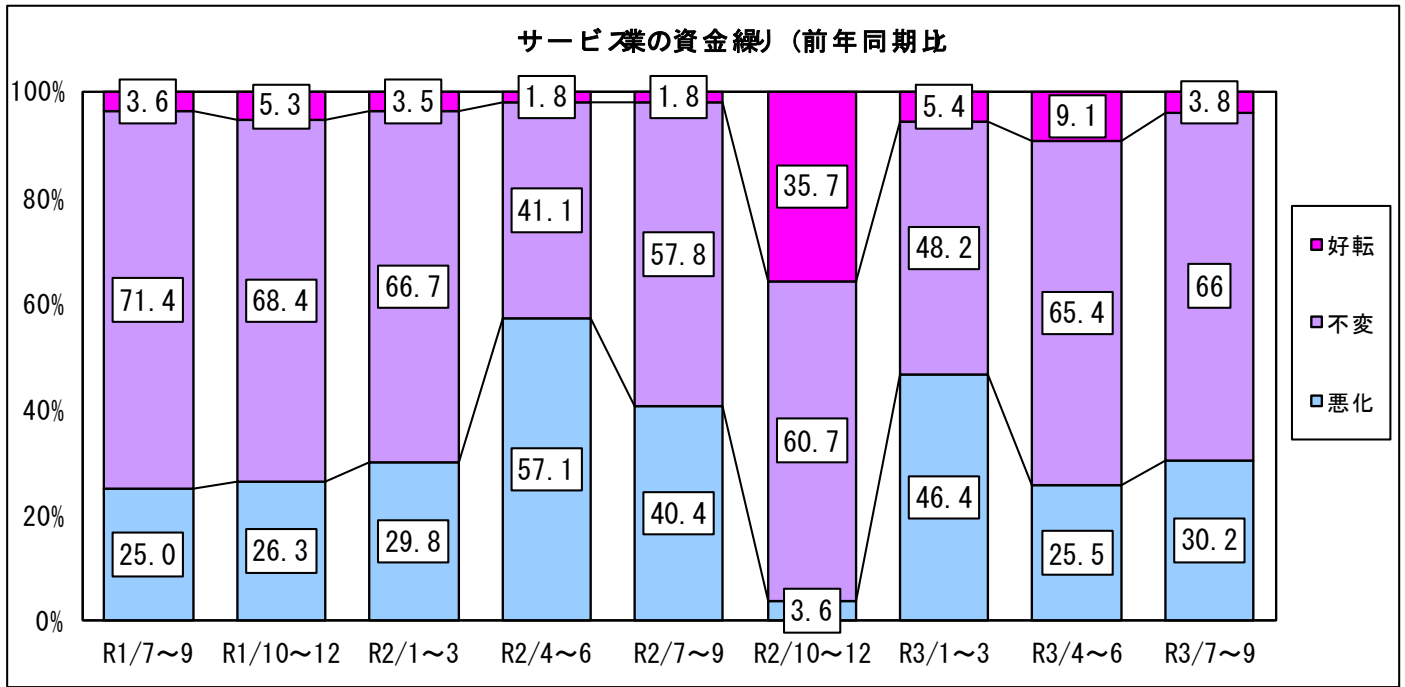
②採算（前年同期比）

今期の採算D I 値は、▲33.9。前期の▲15.8 より 18.1 ポイント低下した。来期の見通しは、▲28.6 と低下予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、▲26.4。前期の▲16.4 から 10.0 ポイント上昇した。来期の見通しは▲30.2 と低下が予想される。

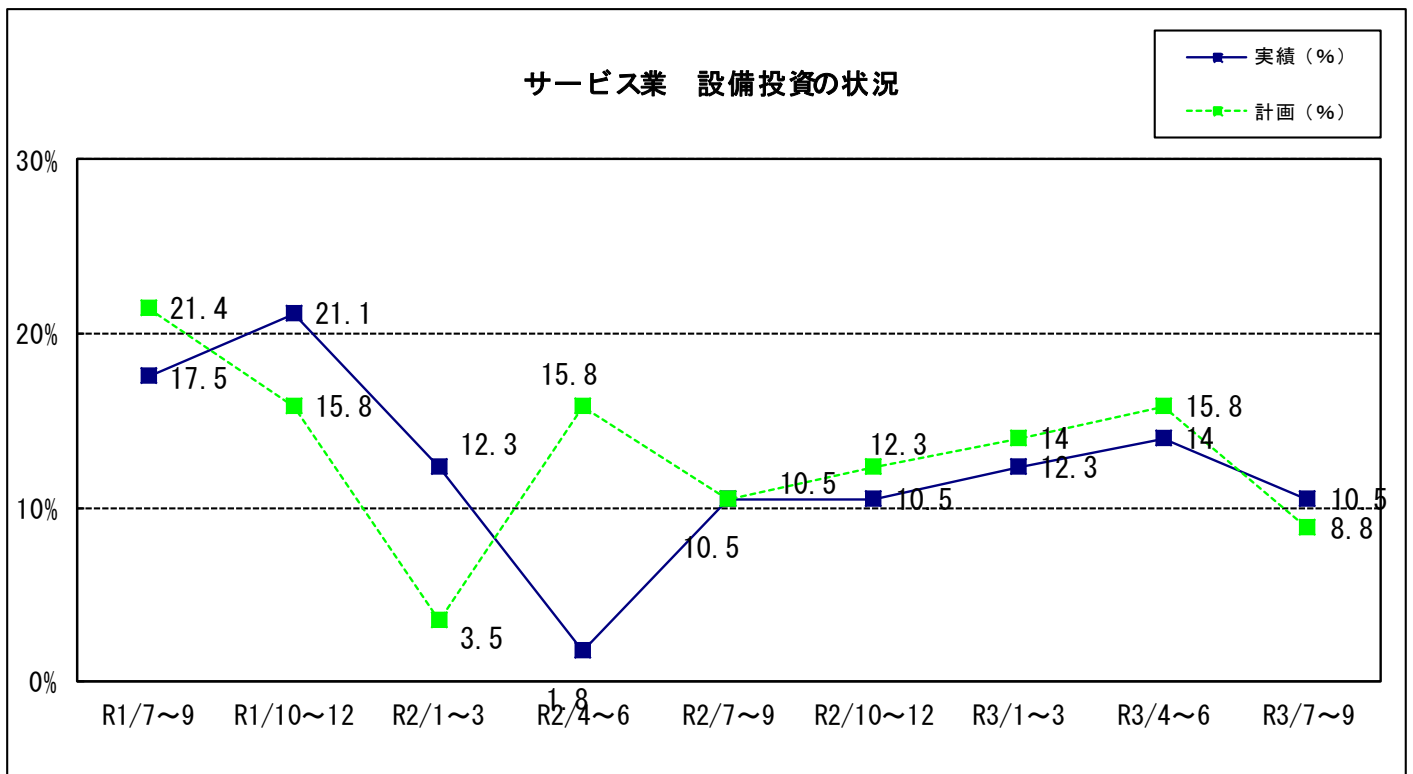


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	サービス	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	8	0	2	6	0	1	2	1	0	49
(%)	14.0	0.0	25.0	75.0	0.0	12.5	25.0	12.5	0.0	86.0
今期実施 (実数)	6	0	1	2	1	0	2	1	3	51
(%)	10.5	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	33.3	16.7	50.0	89.5
来期計画 (実数)	5	0	0	1	4	0	0	0	0	52
(%)	8.8	0.0	0.0	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	91.2

今期設備投資を実施した企業は6社(10.5%)。前期(令和3年4月～6月期)実施企業8社(14.0%)から2社減。来期は5社(8.8%)が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「需要の停滞」 (前期 44.4%→今期 45.5%)
- ・ 「利用者ニーズの変化」 (前期 51.9%→今期 40.0%)
- ・ 「店舗施設の狭隘・老朽化」 (前期 25.9%→今期 29.1%)

となっている。

